

マイラーズカップ

本命はハウオウアマゾン。

父のキングカメハメハは母の特徴を引き出しやすい種牡馬。

母ヒカルアマランサスは現役時代に芝マイル G1 の
ヴィクトリアマイルを 1 分 32 秒 4 の高速決着で 2 着。

勝ち馬のブエナビスタと同タイム(クビ差)で走りました。

芝 1600m での能力、速い時計への適性も高い血統。

また、反動も出やすい○×血統。

過去 8 戦は、3 着以内の好走と 5 着以下の凡走を繰り返しています。
前走は前々走の反動も出て 12 着。

近 4 走中の芝 1400m 重賞ではいずれも 3 着以内に好走。

先日の桜花賞も、芝 1400m 以下重賞で
連対実績のあった馬が 2、3 着だったように、
今の阪神芝 1600m 重賞は、1400m 以下の
スピード勝負に対応できる馬がより有利。

フローラステークス

父欧州型に相性の良いレース。

2017 年は二桁人気のハービンジャー産駒が 1、2 着。2018 年はルーラーシップ産駒
が 13 番人気 2 着。ハービンジャー産駒が 5 番人気 3 着。2020 年もルーラーシップ
産駒が 5 番人気 3 着。近 2 年はスクリーンヒーロー産駒が連覇。

本命はハウオウバニラ。

父が欧州型のドゥラメンテ。

当レースで複数回産駒が馬券になったルーラーシップの近親。
エアグルーヴの一族。

母父も欧州型のアカテナンゴ。

母母父も欧州型のベーリング。

近 2 走とも 3 コーナー 3 番手以内の競馬を経験。

フローラ S は近走先行経験馬の期待値も高い傾向。

相手にはディープ産駒のパーソナルハイ、ルージュスティリア。

ルージュエヴァイユは母父が欧州の超名種牡馬フランケル。

父にトニービンを持つのはハウオウバニラと同じ。